

<b>Course number</b>		G-LAS14 80010 LJ90					
<b>Course title (and course title in English)</b>	知的財産経営学基礎 Intellectual Property Management in Medical Science			<b>Instructor's name, job title, and department of affiliation</b>	Graduate School of Medicine Program-Specific Professor, SAOTOME CHIKAKO		
					Graduate School of Medicine Program-Specific Associate Professor, NAKAYA YURIE		
					Part-time Lecturer, FUJII ATSUSHI		
					Part-time Lecturer, TANAKA JUNYA		
<b>Group</b>	Interdisciplinary Graduate Courses		<b>Field(Classification)</b>		Career Development		
<b>Language of instruction</b>	Japanese		<b>Old group</b>		<b>Number of credits</b>	2	
<b>Hours</b>	30	<b>Class style</b>	Lecture (Face-to-face course)		<b>Year/semesters</b>	2025・Intensive, First semester	
<b>Days and periods</b>	Intensive Every Tuesday from 18:30		<b>Target year</b>	Graduate students	<b>Eligible students</b>	For all majors	
(Students of Graduate School of Medicine cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.)							
<b>[Overview and purpose of the course]</b>							
<p>オープンイノベーションが推進される中、企業研究者のみならずアカデミアの研究者も知的財産や契約に関する知識を持ち、円滑な産学連携活動を行うスキルが求められている。本講義では、ライフサイエンス分野の研究成果を社会に還元するために必要な、産学連携に関する知識と知的財産マネジメントについて学習する。</p> <p>具体的には、ライフサイエンス企業のニーズとオープンイノベーションモデル、特許制度の概要、契約について学習する。内容は創薬や医学が中心になるが、受講者のバックグラウンドを考慮し、食品や医療機器等のライフサイエンス産業も入れて講義する</p> <p>最終的には、ライフサイエンス系の研究者が各自の研究生活において、他者権利の侵害回避、自身の研究成果の権利確保と活用に関して自己の判断で問題点を整理し、専門家の助言を適時に得ながら、産学連携を通じて円滑に事業化に進めて行く能力が獲得できる。</p>							
<b>[Course objectives]</b>							
<p>知的財産権の基礎知識を習得し、自身の研究成果の権利確保とその活用について理解することができる。</p> <p>連携の形態及び契約についての基礎知識を習得し、他者との連携を円滑に進める能力が習得できる。</p>							
<b>[Course schedule and contents]</b>							
<p>第1回 4月8日：イントロダクション</p> <p>第2回 4月15日：知的財産権とは</p> <p>第3回 4月22日：特許の実務ポイント</p> <p>第4回 5月13日：特許明細書の基礎</p> <p>第5回 5月20日：特許出願の調査方法I</p> <p>第6回 5月27日：外国出願戦略</p> <p>第7回 6月3日：特許出願の調査方法II、権利侵害</p> <p>第8回 6月10日：研究マテリアル移転契約（MTA）</p> <p>第9回 6月17日：共同研究契約</p> <p>第10回 6月24日：実験ノート</p>							
<div style="text-align: right;">Continue to 知的財産経営学基礎(2)</div>							

## 知的財産経営学基礎(2)

第11回 7月1日：発明概要書作成（演習）  
第12回 7月8日：ライフサイエンス特許に関するトピックスI  
第13回 7月15日：ライフサイエンス特許に関するトピックスII  
第14回 7月22日：発明概要書講評（演習）  
第15回 7月29日：技術移転

### [Course requirements]

ライフサイエンスと知的財産に興味のある学生ならどなたでも受講できます。

### [Evaluation methods and policy]

平常点（講義中の質問、講義内容の理解度、講義に対する積極性）、課題の内容により総合的に評価する。

### [Textbooks]

特になし。必要な資料は講義にて配布する。

### [References, etc.]

（References, etc.）

角田政芳／辰巳直彦 『知的財産法 第9版』（有斐閣, 2020）ISBN:9784641221666（Maruzen eBook Libraryにて閲覧可能）

高林龍 『標準特許法 第7版』（有斐閣, 2020）ISBN:9784641243453（Maruzen eBook Libraryにて閲覧可能。最新版の第8版は知的財産経営学分野にて閲覧可能。）

特許庁 『2024年度知的財産制度入門テキスト』（[https://www.jpo.go.jp/news/shinchaku/event/seminer/text/2024\\_nyumon.html](https://www.jpo.go.jp/news/shinchaku/event/seminer/text/2024_nyumon.html)）

### [Study outside of class (preparation and review)]

特になし

### [Other information (office hours, etc.)]

講義は毎週火曜日6限、医学研究科メディカルイノベーションセンター棟1階セミナー室で行います。